事例No.	2917
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	長野県伊那市

事例区分	DX

タグ	・福祉・介護 ・ICT ・会社法法人

事例種類	ICT

事例内容・タイトル

オンライン医療介護等の提供：伊那市の診療車による遠隔診療

出典

活力ある地域社会の実現に向けた情報通信基盤と利活用の在り方に関する懇談会（第1回）

(5)時間・場所に捉われない生活実現による暮らしやすさ向上

○ オンライン医療介護等の提供：伊那市の診療車による遠隔診療

地域課題・背景

特に中山間地域の
医療環境は、医師・患者の
両面で負担が大きい

- 医師不足で訪問診療がままならない
- 医療機関の偏在により、通院に多大な費用と時間を要する

サービス内容

概要

- 医療機器を積んだ専用車両に看護師が乗り込み、患者宅へ出向いて、かかりつけ医との間でオンライン診療を実施
  - 通信や診察環境の整った車内で看護師の補助で受診できるため、一般的なオンライン診療よりも安全で質の高い診察を行うことが可能
  - 医師はこれまで訪問診療のために要していた移動時間を短縮、患者および家族は通院や待ち時間を短縮
- 2020年11月からは遠隔服薬指導への適用も開始
- 2022年2月現在、市内8つの医療機関が1台を共有して事業に参画



サービス提供者 伊那市（フィリップス・ジャパン、MONET Technologies等　※サービスオペレーションを担当）

検討フェーズ 実装段階 (2020年6月より保険診療を開始)

導入にあたって工夫した点

- オンライン診療の保険適用範囲である「慢性疾患 (高血圧等)」を対象
  - 今後、オンライン診療の保険範囲の拡大に伴い広げる方針
- 本格運用に先立ち、実証実験を実施
  - 車両・運行予約システムの開発運用、多職種情報共有クラウドシステムの導入・運用、オンライン診療/服薬指導等の実行可能性を検証
- 財源については、当面は2階建て方式による運用が現実的との考え
  - 運転手を含めて車両の保守や運行経費等インフラにかかる1階建て部分を行政が担当
  - 医療・看護・介護等のサービスにかかる2階建て部分を、診療報酬、介護報酬等で運営

【出典】伊那市　ウェブページ（https://www.inacity.jp/shichoshitsu/shicho_kiko-kowa/sityoukoramu_moderu.html）及び
MONET Technologies 事例紹介ページ（https://www.monet-technologies.com/case/010）を基に作成